



日本遺産「一本の水路」のストーリーにおける「挑戦」「多様性」「共生」のイメージに深く関連付けられる商品や、優れた取り組みを行う団体などを認証します。

認証されると、商品やチラシなどにロゴマークを使用できるほか、日本遺産「一本の水路」プロモーション協議会による商品PRや、イベントなどでの受託販売を行います。



▲一本の水路  
ブランドロゴマーク

# 日本遺産「一本の水路」 ブランド認証 第2弾が決定

郡山発展の礎を築き、時代を越えて受け継がれる開拓者精神を象徴する優れた商品や取り組みを認証する、日本遺産「一本の水路」ブランド認証事業。新たに認証された、産品部門11品および活動部門4件を紹介します。

問 国際政策課 ☎924—3711



## 産品部門 食品や雑貨など11品を紹介します。



### みほたつぽプリン

地元の朝取り卵と濃厚な牛乳を使用し、自家製陶器を器にしたプリン。  
《菓子工房ウブカタ》



### グルテンフリースイーツ

小麦アレルギーの方でも安心して食べられる、滑らかな食感のスイーツ。  
《Cafe ciel＊》



### 里の放牧豚

約10か月かけて育てた、程よい歯ごたえとコク・甘みのある脂が特徴の三元豚。  
《榎ふるや農園》



### 三四郎の蕎麦

無農薬で育てられた蕎麦粉と、安積疏水の水源、猪苗代湖に注ぐ水で作った手打ち蕎麦。  
《そば天国三四郎》



### なつはぜ産品

アントシアニンなど、豊富な栄養素で注目される「なつはぜ」の実の酸味を生かした産品。  
《なつはぜ園おぐら》



### あさか野焼

郡山産陶土を使い、郡山の風土のイメージを盛り込んで焼き上げた食器類。  
《あさか野窯》



### A-DAEN

県産材のケヤキを使い木の楽しみを届けるため、手に取りやすい楕円に仕上げた木工品。  
《株式会社研創》



### せん豆

県産などの国産大豆を使い、黒・白・青の3種類の豆とおかき類を混ぜ合わせた豆菓子。  
《㈱まめや》



### まめやみそ豆

県産などの国産大豆を、2年間熟成させた自家製みそで味付けしたみそ豆。  
《㈱まめや》



### 磐梯豆

県産などの国産大豆を、甘味や塩味、みそ味などで味付けした豆菓子。  
《㈱まめや》



### じぶん履歴ノート

日本遺産ストーリーなども掲載した、自分の人生の過去・現在・未来を綴れるノート。  
《不二印刷㈱》

## 活動部門 地域の活性化などに取り組む4件を紹介します。



### CLOVER

主に外国から訪れた観光客に、安積開拓の魅力スポットを巡りながら英語で伝える案内ボランティア。



### 帝京安積高校和太鼓部

部員一丸となって活動に取り組み、町内会や市内の企業など、さまざまな場所で力強い演奏を披露している。



### あさか野窯

陶芸指導や陶芸教室などを通じて、豊富な陶土がある郡山での焼き物文化の普及、定着を目指している。



### (特非)ばんだい2000

旧山潟小学校(猪苗代町)を拠点に、カフェ運営や教育旅行プログラムの構築など、地域の魅力発信を行う。